

2018年9月19日

いつでも、どこでも、だれとでも簡単・スピーディーに連絡がとれる 「コミュニケーション・ポータル」を提供開始

～さまざまなサービスと連携し、スムーズなコミュニケーションを実現～

NTTコミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）は、企業の「働き方改革」を実現するソリューションの拡充に向けて、社内外の連絡先や企業内のさまざまなコミュニケーションツールをまとめ、簡単・スピーディーに相手の状況に合わせたコミュニケーションが可能な「コミュニケーション・ポータル」であるクラウド電話帳サービス「連絡とれるくん」[※]を、2018年9月19日より提供開始します。NTT Comが提供するサービスや他社サービスとの連携により、スムーズなコミュニケーションを実現することで、お客さまの業務効率化や生産性向上に貢献します。

1. 背景と概要

近年、「働き方改革」が推進され、業務効率化や生産性向上が急務となっています。それに伴い、テレワークやフリーアドレス、サテライトオフィスをはじめとする時間と場所にとらわれない働き方を導入する企業が増加しており、そのニーズに応じた多様なコミュニケーション手段が求められています。

NTT Comは「連絡とれるくん」に、さまざまなサービスを連携させていくことで、いつでも、どこでも、だれとでも簡単・スピーディーにコミュニケーションができる環境を提供していきます。

2. 特徴

(1) バラバラだった社内外の連絡先情報を安心・安全にクラウドで一元管理

「連絡とれるくん」の主な機能として、「Web 電話帳（社内/社外）」「名刺管理」「着信表示」の3つを搭載しています。電話番号やメールアドレスなどをワンクリックするだけで、連絡をとりたい相手と、連絡をとりたいときに、適切なコミュニケーション手段でスムーズにつながることを実現します。

登録情報をクラウド上で一括管理し、端末内には情報が一切残らないため、スマートフォンなどの盗難や紛失した際の情報漏えいを防ぎます。

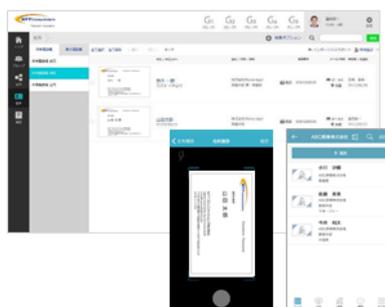
Web電話帳

社員・お客さまの連絡先を一元管理
最適なツールで簡単にコミュニケーション



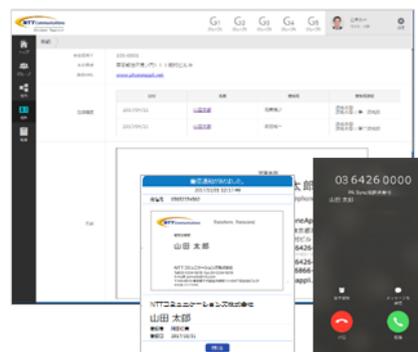
名刺管理

スマホアプリから名刺の写真を撮って
簡単に名刺登録



着信表示

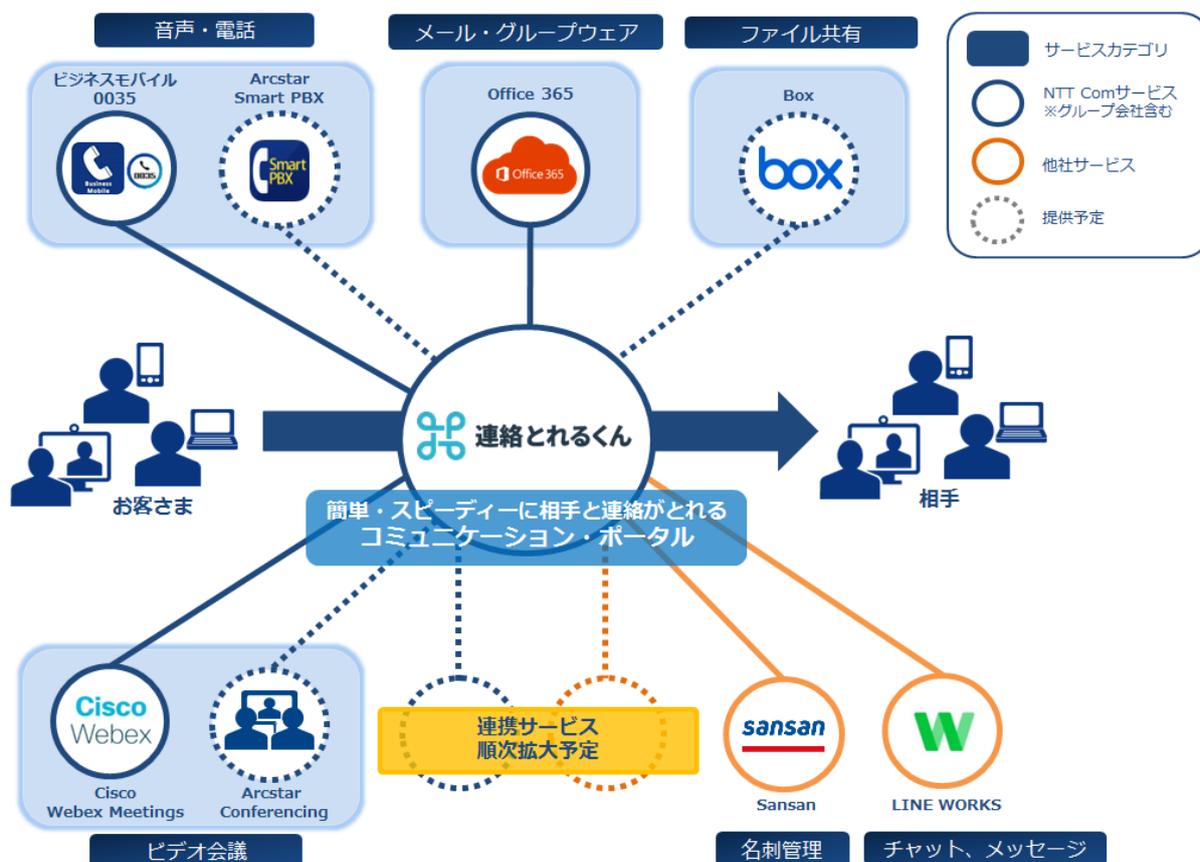
端末内のメモリ0件でも着信表示
セキュリティ安心



(2) さまざまなサービスと連携し、利便性が高くスムーズなコミュニケーションを実現

NTT Comが提供する「Office 365」などのアプリケーションサービスとの連携により、異なるサービス間での連絡先情報が自動で同期され利便性が増します。また、ポータル上で相手のプレゼンス（在席状態）確認ができるため、効率的なコミュニケーションが可能です。

クラウド型PBXサービス「Arcstar Smart PBX」などの音声サービスとの連携も計画しており、社内外の連絡先情報と電話機能を連動することで、利用者の利便性がさらに向上します。



3. 提供開始日

2018年9月19日(水)

4. 利用料金・お申し込み方法

NTT Com 営業担当者までお問い合わせください。

5. 今後の展開

NTT Com は、今後「コミュニケーション・ポータル」と自社が提供するサービスや他社サービスとの連携を順次拡大し、お客さまのコミュニケーションの活性化や「働き方改革」を実現するソリューションを拡充していきます。

※：「連絡とれるくん」は株式会社 Phone Appli が提供する国内市場シェア 1 位（MM 総研調べ）のクラウド電話帳サービスです。

MM 総研「Web 統合電話帳アプリケーション市場の概況（2017 年末）」

<https://www.m2ri.jp/news/detail.html?id=298>

* Sansan、Sansan ロゴは Sansan 株式会社の商標および登録商標です。

* LINE WORKS、LINE WORKS ロゴ（W アイコン）は LINE 株式会社および Works Mobile corporation の商標または登録商標です。

* Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

* Microsoft、Office 365 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

* Box、box ロゴは Box Inc. の商標または登録商標です。